

平成30年3月時点

対策一覧表

【上野小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度	新規／継続
例	町道〇〇線	〇〇町〇〇〇番地(付近)	歩くのに電柱が邪魔になり、車道へ入り込む。				
1		三珠支所～中学校～プール北側 変則五叉路	お互いに見にくい割に交通量も多い。	ミラーの更新、新規設置について検討	町土木整備課	平成29年度～	新規
2		三珠中～三珠支所～ナーシング	通勤時車両が多い上にスピードを出している。通学や下校時に児童が横断する場所なので危険である。特に三珠保育所へ入る三叉路付近と三珠児童館南側交差点付近と三珠児童館北側交差点付近。	カラー舗装、道路表示について検討 (設置されているミラーの一部を修理済み)	町土木整備課	平成28年度～	継続
3	主要地方道笛吹市川三郷線	県道36号線から上野小に向かう 三交タクシー前交差点	横断歩道及び車の停止線が薄くなって見えにくくなっている。児童が横断する場所なので、運転者にわかるよう塗り直しが必要。防犯灯も無いため暗くなつてからの横断には危険が伴う。	①横断歩道の再塗装 ②防犯灯設置	①山梨県 ②町防災課	①平成29年度完了 ②平成30年4月完了予定	継続
4	主要地方道笛吹市川三郷線	川浦交差点～芦川駅踏切	県道36号線の川浦の信号から芦川駅入口信号までの交通量が増えているとともにスピードを出している車が多くなっている。スピードを落とす表示の設置や道路の工夫(凸凹舗装や色舗装など)をお願いしたい。	①横断歩道近くの路面にカラー舗装や減速マーキングの表示を舗装補修を含め一部発注済み。平成30年度舗装補修を含め完成予定。 ②【参考】芦川駅入口信号機のLED化	①山梨県 ②警察署	①平成30年度完了予定 ②平成29年度完了	継続
5	笹鼻川浦線	上野笹鼻地内	歩道が整備されておらずクランクが多いため通学や下校時に通行車両の確認が困難、かつ通過時に車両と近接してしまうため危険である。	歩道のある建設中の道路への通学路の変更	町まちづくり推進課	平成33年度完了予定	継続
6	主要地方道甲府市川三郷線	表門神社西側	県道西側の歩道は車道と段差があり危険である。	歩道のフラット化 (JA西八代六郷支店前までの歩道フラット化完了後に着手予定)	山梨県	平成27年度～	継続
7	主要地方道甲府市川三郷線	三珠庁舎入口信号から相川電気 南側の緩やかなカーブ	車が曲がりきれずに歩道に突っ込む事故が発生している。	注意喚起表示や反射材の設置	山梨県警察署	平成29年度～	新規
8		大塚桃林橋地内旧昭栄木材前～ 県営大塚団地の道路	県道から大塚団地へ向かう道路で緩やかなカーブがあり見通しが悪い。車の往来も多いため登下校時に児童の安全確保のためにカーブミラーの設置が求められる。	カーブミラーの設置	町土木整備課	平成27年度～	継続
9	県道笛吹市川三郷線	芦川駅踏切	歩道がなく、車と接触する危険がある。	踏切の拡幅、歩道の設置	山梨県	・平成29年度拡幅完了 ・平成30年度車道部を舗装予定	継続

【対策検討メンバー】教育委員会、小学校、峡南建設事務所、鯉沢警察署、市川三郷町防災課・土木整備課

上野小学校資料

写真①変則五叉路

(プール側からの様子)



写真①変則五叉路

(支所方面からの様子)



写真②支所前交差点



写真②児童館前交差点



写真③三交タクシー前交差点

(消えかかっている横断歩道)



写真③三交タクシー前交差点



写真④県道36号線



写真⑦相川電気南側



写真⑧大塚県営団地カーブ



写真⑧大塚県営団地カーブ



⑤ 籠鼻川浦線

※籠鼻川浦線整備後は通学路を籠鼻川浦線に変更することで調整済み

通学路については、現在は歩道が整備されておらずクランクが多いため通学や下校時に通行車両の確認が困難、かつ通過時に車両と近接してしまうため危険である。

現道拡幅では車両・歩行者(児童)双方の視界が十分に確保できず、また主要地方道に近い部分は家屋の連担により拡幅自体が困難である。

整備後は、歩道が整備され視界も良好となるため安全性が確保できる。また、主要地方道との交差点は信号が設置されるため、横断する際にもより安全になると考える。

写真

児童通行現況



家屋連担状況①



家屋連担状況②



市川三郷町立上野小学校

通学路における危険箇所

⑥ 表門神社西側（主要地方道甲府市川三郷線）歩道の段差



対策一覧表

【大塚小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度	新規／継続
例	町道〇〇線	〇〇町〇〇〇番地(付近)	歩くのに電柱が邪魔になり、車道へ入り込む。				
1	JR身延線 道林踏切	JR身延線 道林踏切	踏切の幅が狭く、自動車と歩行者や自転車が並行して渡ることができない。また、上から下ってくる道がカーブしていて、踏切前の見通しが悪い。	踏切拡幅、改良等について検討	町土木整備課	平成29年度～	新規
2	JR道林踏切から 県営三珠団地へ むかう途中道路	市川三郷町大塚1046(七間樋)	JR道林踏切から県営三珠団地へむかう途中。左右道路わきから川または用地へ大きな落差があり、ガードレールがないため落下の危険あり。	隣接地権者と協議し転落防止柵の設置を検討	町土木整備課	平成27年度～	継続
3	ホットボックス(大 塚1952)の十字道 路	市川三郷町大塚1952付近	車通勤により、朝夕の大塚バイパス利用頻度が高い。そのためホットボックス十字路の交通量が多く、登下校する児童が交通事故に合う危険性が高い。	交差点着色や標識設置の検討 (カーブミラーは更新済み)	町土木整備課	平成27年度～	継続
4	ホットボックス十字 路から南区コミュニ ティーセンター道路	市川三郷町大塚4330	ホットボックス十字路から南区コミュニティーセンターへ続く通学路は、道幅も狭い。この道を児童は登下校している。南区コミュニティーセンター方面へ曲がる時に道路を横断するが、横断歩道がない。車と児童との交通事故の危険性が高い。	①小学校前までグリーンベルト設置 済み、引き続き設置について検討 ②横断歩道設置について検討	①町土木整備課 ②警察署	①平成27年度～ ②平成29年度～	継続
5							
6							
7							
8							
9							
10							

【対策検討メンバー】教育委員会、小学校、峡南建設事務所、鯉沢警察署、市川三郷町防災課・土木整備課

大塚小学校「通学路安全推進会議」補足資料(写真)

※番号は、対策一覧表の番号と同じ

1 JR身延線 道林踏切

- ★踏切の幅が狭く、自動車と自転車や歩行者のすれ違いができない。踏切を広くしていただき、歩道を設置していただきたい。

(地図①)



2 道林踏切から団地へむかう途中にガードレールない区間(危険)



- ★左右道路脇から川または用水地へ大きな段差があり、ガードレールもないため落下の危険あり。ガードレール等の設置をお願いしたい。

(地図②)

3 ホットボックス前の交差点

- ★朝夕の交通量が多く、児童の登下校時の危険性が高い。注意喚起の標識や、道路へのカラーペイント等をお願いしたい。

(地図③)



4 ホットボックスから南区コミュニティーセンターへ至る道路

- ★道幅が狭く車が来た場合の危険が高い。歩道表示の塗り替えや道路への緑の塗装等をお願いしたい。
- ★南区コミュニティーセンターへ曲がる時に渡る道路に、横断歩道を設置していただきたい。

(地図④)



平成30年3月時点

対策一覧表

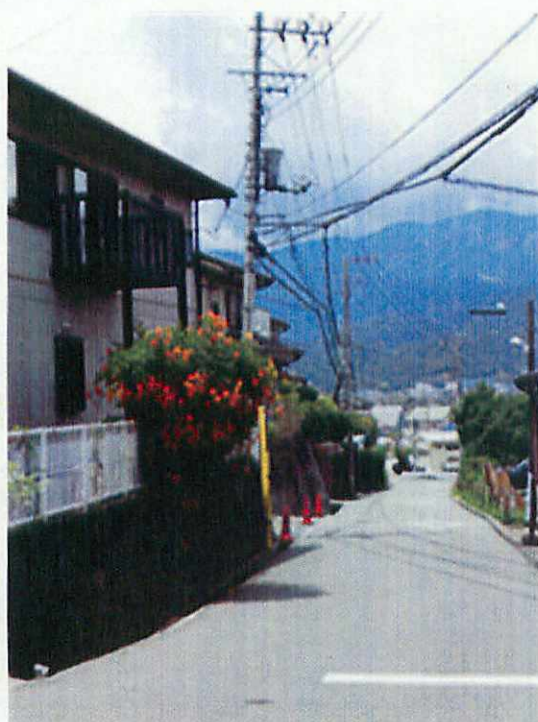
【市川小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度	新規／継続
例	町道〇〇線	〇〇町〇〇〇番地(付近)	歩くのに電柱が邪魔になり、車道へ入り込む。				
1	県道四尾連湖公園線	学園橋交差点	交差点に待避場所がない。	待避所の設置など交差点改良や道路拡幅について検討 (平成28年度にポストコーンとグリーンベルトを設置済)	山 梨 県 警 察 署 町土木整備課	平成27年度～	一部継続
2		学校から学園橋	道路幅が狭く車のすれ違いが困難な状況で児童も歩行。	溝蓋設置について検討	町土木整備課	平成29年度～	新規
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							

【対策検討メンバー】教育委員会、小学校、峡南建設事務所、鯉沢警察署、市川三郷町防災課・土木整備課

市川小学校

別添資料 写真



平成30年3月時点

対策一覧表

【市川南小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度	新規／継続
例	町道〇〇線	〇〇町〇〇〇番地(付近)	歩くのに電柱が邪魔になり、車道へ入り込む。				
1	県道市川大門 沢線→町道へ移 管	北部消防署西の県道市川大門 沢線と市川バイパス繋ぐ道路のT 字の交差点	交通量が多いうえまた視界も悪く横断歩道が見えにくく、児童生徒の横断時に 危険を感じる。	ポストコーンを設置し横断歩道の幅 を狭くすることを検討 (平成28年度に横断歩道再塗装済)	町土木整備課	平成27年度～	継続
2	県道市川大門 沢線→町道へ移 管	JR身延線八之尻踏切から県道に 出るところ	市川バイパスからの迂回路として利用する車が多く、児童生徒の通行時に危険 性がある。	「トマレ」の表示を設置	町土木整備課	平成29年度完了	継続
3	主要地方道市川 三郷身延線	ホテルニューオオギ前の信号	制限スピードオーバーの車が相変わらず多く、時には信号無視して通過する車 もあり横断時非常に危険である。	①駐在所横での取締りの強化・継 続 ②信号機のLED化	①②警察署	①平成27年度～ ②平成29年度完了	継続
4	主要地方道市川 三郷身延線	入地区から県道に出るところ	入地区から県道に出たところから品川ファーマスの前の広い歩道があるところ までの40メートルほどの区間には歩道が無く、白線外側の幅は一人一人が歩くの にも狭いほどで、また見通しも悪いため非常に危険である。	歩道の設置 (平成29年度現在道路改良工事中)	山 梨 県	平成28年度～	継続
5	県道市川大門線 →町道へ移管	黒沢交差点から池尻にかけて	道路全体が老朽化しており所々にできた凸凹の水たまりで、降雨時には泥水が はねるなどの被害が児童生徒から報告されている。	舗装補修等について検討	町土木整備課	平成29年度～	新規
6							
7							
8							
9							

【対策検討メンバー】教育委員会、小学校、峡南建設事務所、沢沢警察署、市川三郷町防災課・土木整備課

1. 北部消防署西のT字の交差点



2. JR身延線八之尻踏切から県道に出たところ



3. ホテルニューオオギ前の信号



4. 入地区から県道に出たところ



平成30年3月時点

対策一覧表

【市川東小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度	新規／継続
例	町道〇〇線	〇〇町〇〇〇番地(付近)	歩くのに電柱が邪魔になり、車道へ入り込む。				
1	県道四尾連湖公園線	帯那地区から堀切地区の間	・居住地から学校まで坂道が続き、見通しも悪い。一部山道を通学路として活用している。四尾連湖が校区内にあるため観光客も多く、スピードを出す車も多い。 ・山道については、定期的に除草作業が必要となる。 ・県道部分は、5月中旬ごろから9月ごろまで、草木が生い茂り、車道に入り込む。路側帯を通学しているので、車道にはみ出す部分も出てくる。	①パトロールの強化 ②年に1度除草を実施中。 必要があれば連絡をもらい都度対応。	①警察署 ②山梨県	平成27年度～	継続
2	〃	〃	・県道のセンターラインや路肩ラインが消えたり、薄くなっている。	外側線・中心線等の再塗装 (平成29年度は学校を中心に500mずつを施工済み。今後も継続的に施工予定)	山梨県	平成29年度～	新規
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

【対策検討メンバー】教育委員会、小学校、峡南建設事務所、鯉沢警察署、市川三郷町防災課・土木整備課

市川東小学校 道路対策参考写真



山道入り口(通学路)



山道の途中(通学路)



校門入り口



県道の途中 (通学路)



横断歩道周辺 (通学路)

対策一覧表

【六郷小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度	新規／継続
例	町道〇〇線	〇〇町〇〇〇番地(付近)	歩くのに電柱が邪魔になり、車道へ入り込む。				
1	主要地方道 市川三郷身延線	県民信用組合前 岩間2205-1(付近)	県民信用組合の前のカーブは、車がスピードを出して通ることが多いので、危険です。六郷IC開設に伴い車の量も増えています。歩道を歩く児童へ接触が心配です。	路肩等の幅員が狭いため、ポストコーンの設置による注意喚起を検討	山 梨 県	平成29年度～	新規
2	主要地方道 市川三郷身延線	岩間6818(付近)	県道市川三郷身延線の上手方橋横断歩道は、交通量が多くスピードを出す車も多く、登校時に横断するのに危険が伴う。	同一路線上での取締りの強化・継続 (交通量が設置基準に満たないため信号機設置は困難)	警 察 署	平成27年度～	継続
3		町営岩間団地の北側を東西に走る道路 岩間4418-1(付近)	町営岩間団地の北側を東西に走る道路を、スピードを出して通行する車両が多く見受けられ、子どもも多く危険である。	路面表示の設置について検討 (平成28年度に保護者が注意喚起看板を設置済)	町土木整備課	平成28年度～	継続
4		岩間2045(付近)	郡内屋酒店と原の踏切の間は、道幅が狭く集団登校の際、車をよけきれない。	スクールゾーン設置は困難。 対策を検討。	警 察 署 町土木整備課 町 防 災 課 教 育 委 員 会 小 学 校	平成27年度～	継続
5		岩間2045(付近)	郡内屋酒店の所の信号機の押しボタンの後ろにブロック塀があり、待機する場所がなく危険である。				継続
6		原踏切～葛籠沢大橋 岩間1117(付近)	道路の白線、注意喚起の表示が薄くなり、運転者にわかりにくい。	白線の補修 (舗装補修とあわせての実施を検討)	町土木整備課	平成27年度～	継続
7	主要地方道 市川三郷身延線	コメリ前～JA西八代六郷支店	歩道がマウントアップ方式なので通行しづらい。フラット化してほしい。	歩道のフラット化 (芦川踏切拡幅等完了後に着手予定)	山 梨 県	平成27年度～	継続
8	主要地方道 市川三郷身延線	鴨狩津向116番地北側	当該区間だけ歩道がないため学生の通行が危険である。	歩道の設置 (表門神社西の歩道フラット化完了後に着手予定)	山 梨 県	平成27年度～	継続

【対策検討メンバー】教育委員会、小学校、峡南建設事務所、鯉沢警察署、市川三郷町防災課・土木整備課

市川三郷町立六郷小学校

通学路における危険箇所

- ① 主要地方道市川三郷身延線 県民信用組合の前のカーブ



- ② 主要地方道市川三郷身延線 上手方橋横断歩道



- ③ 町営岩間団地を東西に走る道路



④ 郡内屋酒店と原踏切の間



⑤ 郡内屋酒店 信号機押しボタン後方のブロック塀



⑥ 原踏切～葛籠沢大橋



⑦ 主要地方道市川三郷身延線（コメリ前）歩道



⑧ 主要地方道市川三郷身延線（鴨狩津向 1 1 6 番地北）

